

スポーツと緑と安らぎのある公園の複合施設の整備に向けて

～恩智川（法善寺）多目的遊水地の上面整備のために若手職員による検討会を立ち上げました～

現在大阪府が整備を進めている「恩智川（法善寺）多目的遊水地」について、大阪府の整備が完了した後、その上面を「スポーツと緑と安らぎのある公園の複合施設」として本市が利活用することを検討しております。

市では、企画部局、観光関係部局、防災部局、こども部局、健康づくり部局、都市デザイン部局及び教育委員会から選出された若手職員による「恩智川（法善寺）多目的遊水地の上面整備に関する内部検討会」を立ち上げました。検討会では施設整備に向けて自由な発想や意見を出し合い、今後実施する市民アンケート調査を参考にして、整備計画プランをまとめます。

第1回検討会を開催 令和4年9月29日（木）に開催した第1回目の検討会では、整備中の遊水地の現地施設を行った後、「遊水地上面の空間利用」と「市民アンケート」について意見交換を行いました。

【現地視察】

恩智川（法善寺）多目的遊水地は、恩智川側から5段の地形になっており、1段目は常時池として整備されることが決まっていますが、常時池から1メートル上がる2段目と2メートル上がる3段目、3.7メートル上がる4段目の活用方法を検討中です。なお4メートル上がる5段目は、「堅下北スポーツ広場」として平成31年3月に整備を完了して、多くの皆様にご利用いただいております。



現地を視察した検討会のメンバーは、平面図だけでは感じられない、整備予定地の広さや、高低差4メートルにもなる地形等を確認しました。

【意見交換】

現地視察の後には、2つのグループに分かれて「遊水地上面の空間利用」について、家族や友人と一緒に利用したいと思える施設の整備について各々自由に意見を出し合いました。

検討会のメンバーからは、それぞれの業務の観点やこれまでの経験などから、公園での過ごし方、常時池の活用方法や遊水地上面の高低差を活用した設備の設置など、様々な意見が出されました。

その他、複数のスポーツ競技施設を設置する提案などもあり活発な意見交換会となりました。



第1回検討会で出された意見をもとに、遊水地上面利用に関する市民アンケート調査票を作成いたします。次回の検討会では、アンケートの回答をもとに整備プラン案を作成する予定です。